
日医特定健康診査システム
ORCA PROJECT
DB詳細設計書(ver1.1.7対応)

作成	承認	承認
日付:2009/04/13	日付:	日付:
井上		

1.0.0版

2009年4月13日

目 次

1. 特定健康診査DB詳細設計について	3
2. テーブル一覧	4
健診機関情報データ	5
決済データ	6
決済データ詳細	7
医療保険者情報データ	8
個人情報データ	9
検査センター項目マスタ	10
健診項目マスタ	11
データタイプコード	12
健診パターンマスタ	13
健診パターン詳細	14
検査結果データ特定	15
検査結果データその他	16
集計データ	17
ユーザ管理データ	18
支払代行データ	19
複数機関マスタ	20
システムユーザ管理データ	21
バージョン管理	22
3. 別表	23
4. ER図	24

変更履歴

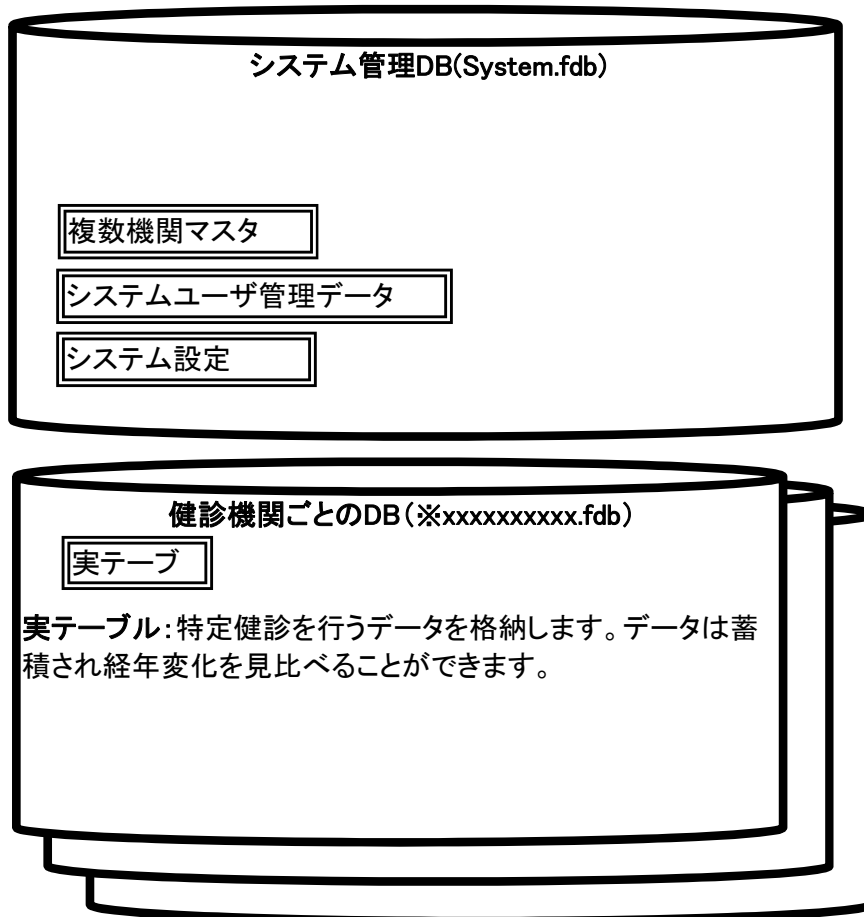
版数	作成者	日付	概要
0.8.9		2008/3/14	
1.0.0	井上	2009/4/13	Ver.1.1.7に合わせ、レイアウト修正

特定健康診査DB詳細設計について

本システムは複数の健診機関が1台のPCでシステムを共用することを考慮し下記のDB構成とする。

※システムインストールフォルダにあるDBフォルダ配下(NITTOKU/DB)に配置されます。

テーブル詳細定義画面で**太字**は主キー項目、**太字斜体**はユニークキー項目です。
健診機関ごとのDBが1健診機関に1つずつ存在する。



※xxxxxxxxxは機関番号を示す。

補足情報

システム内部の一意キー「受付ID」について
'9999 99 99 9999 (12桁)
年+月+日+連番

特定健康診査システム必要テーブル一覧

No.	名称	定義名	内容	システム稼働可否	備考
1	健診機関情報データ	T KIKAN	健診機関の情報を格納	必須(※1)	
2	決済データ	T KESAI	健診結果の決済データを格納		
3	決済データ詳細	T KESAI SYOUSAI	決済データの詳細を格納		
4	医療保険者情報データ	T HOKENJYA	保険者の情報を格納	—(※2)	
5	個人情報データ	T KOJIN	受診者の個人情報を格納	必須	
6	検査センター項目マスタ	T KENSACENTER MASTER	検査外部委託検査センターとのコード変換マスタ		検査センターとJLAC10のコード変換用データを格納
7	健診項目マスタ	T KENSHINMASTER	特定健康診査の項目コード、名称を格納		JEIDACデータを使用
8	健診パターンマスタ	T KENSHIN P M	健診パターンの組み合わせを管理	—	
9	健診パターン詳細	T KENSHIN P S	健診パターンの組み合わせ詳細を管理	—	
10	検査結果データ特定	T KENSAKEKA TOKUTEI	検査結果データを格納	必須	特定健康診査の基本情報を格納
11	検査結果データその他	T KENSAKEKA SONOTA	検査結果データを格納	必須	特定健康診査の健診と詳細な健診、追加の健診を
12	集計データ	T SYUKEI	決済情報などの集計を格納		
13	ユーザ管理データ	T USER	ユーザ管理データを格納	—	アプリケーションログイン管理用
14	支払代行データ	T SHIHARAI	支払代行機関のデータを格納		
15	バージョン管理テーブル	T VERSION	複数機関対応用システムDB管理情報を格納		DBスキーマ、データのバージョンを管理
16	複数機関マスタ	T F KIKAN	複数の健診機関対応のデータを格納	必須	管理者用ソフトウェアで使用(システムDB(System.fdb))
17	システムユーザ管理データ	T SYS USER	複数機関対応用システムDB管理情報を格納	—	管理者用ソフトウェアで使用(システムDB(System.fdb))
18	バージョン管理テーブル	T VERSION	管理者用システムDB管理情報を格納		管理者用ソフトウェアで使用(システムDB(System.fdb))

特定健診ソフトウェアで使用(xxxxxxxxxx.fdb) ※x: 機関番号
 管理用ソフトウェアで使用(システムDB(System.fdb))

※1システム起動にデータ登録が必要なテーブル

※2デフォルトデータが存在するテーブル

テーブル詳細仕様書		テーブル名	日医特定健康診査システム					作成日	作成者		
		健診機関情報データ T_KIKAN						井上			
No.	項目名	定義名	項目型	桁数	少数点 以下桁数	必須	日レセ連動	内容			
1	特定健診機関番号	TKIKAN_NO	char	10	0	○		特定健康診査を実施した機関の識別番号			
2	送付元機関	SMOTO_KIKAN	varchar	10	0	○		特定健診機関番号(自分自身)			
3	送付先機関	SAKI_KIKAN	varchar	10	0			基本的には使わない。			
4	名称	KIKAN_NAME	varchar	200		○					
5	郵便番号	POST	char	7		○		NNNNNNNN			
6	所在地	ADR	varchar	200		○					
7	地番方書	TIBAN	varchar	200							
8	電話番号	TEL	varchar	11		○					

テーブル詳細仕様書		テーブル名	日医特定健康診査システム					作成日	作成者	
		決済データ詳細 T_KESAI_SYOUSAI						2009/4/10	井上	
No.	項目名	定義名	項目型	桁数	少数点 以下桁数	必須	日レセ連動	内容		
1	特定健診機関番号	TKIKAN_NO	char	10		○		特定健康診査を実施した機関の識別番号		
2	実施年月日	KENSA_NENGAPI	integer	8		○		西暦YYYYMMDD		
3	保険者番号	HKNJANUM	varchar	8		○				
4	被保険者証等記号	HIHOKENJYASYO_KIGOU	varchar	40						
5	被保険者証等番号	HIHOKENJYASYO_NO	varchar	40						
6	追加健診コード	TUIKA_KENSIN_CD	varchar	17		○		結果識別を含む（項目コード＋結果識別）		
7	単価（追加健診）	TANKA_TUIKA_KENSIN	integer	9						
8	年度	NENDO	smallint	4						
9	受付ID	UKETUKE_ID	numeric	12	0	○				

テーブル詳細仕様書		テーブル名	日医特定健康診査システム						作成日	作成者	
		検査センター項目マスタ T_KENSACENTER MASTER									
No.	項目名	定義名	項目型	桁数	少数点 以下桁数	必須	日レセ連動	内容			
1	検査センターコード							検査センターを識別する独自のコード			
2	検査センター項目コード							センター独自の検査項目コード			
3	名称							センターの名称			
4	項目名							センター独自の検査項目名称			
5	項目コード							識別を含む（項目コード+結果識別）JLAC10コード			

現在このテーブルは、使用していません。

テーブル詳細仕様書		テーブル名	日医特定健康診査システム					作成日	作成者	
		データタイプコード詳細 T_DATA_TYPE_CODE						2009/4/10	井上	
No.	項目名	定義名	項目型	桁数	少数点 以下桁数	必須	日レセ連動	内容		
1	項目コード	KOUMOKU_CD	varchar	17		○		結果識別を含む（項目コード＋結果識別）		
2	データタイプコード番号	CODE_NUM	smallint	2		○				
3	データタイプコード項目名	CODE_NAME	varchar	200						

テーブル詳細仕様書	テーブル名	健診パターンマスタ T_KENSHIN_P_M	日医特定健康診査システム					作成日	作成者	
								2009/4/10	井上	
No.	項目名	定義名	項目型	桁数	少数点 以下桁数	必須	日レセ連動	内容		
1	健診パターンNo.	K_P_NO	smallint	3		○				
2	健診パターン名称	K_P_NAME	varchar	200		○		ユニーク値		
3	備考	BIKOU	varchar	200						

テーブル詳細仕様書		テーブル名	日医特定健康診査システム					作成日	作成者	
		健診パターン詳細 T_KENSHIN_P_S						2009/4/10	井上	
No.	項目名	定義名	項目型	桁数	少数点 以下桁数	必須	日レセ連動	内容		
1	健診パターンNo.	K_P_NO	smallint	3		○				
2	項目並び順	LOW_ID	smallint	3		○		健診パターン詳細の項目並び順を1から格納		
3	項目コード	KOUMOKU_CD	varchar	17		○		結果識別を含む（項目コード＋結果識別）		

テーブル詳細仕様書		テーブル名 検査結果データその他 T_KENSAKEKA_SONOTA	日医特定健康診査システム					作成日 2009/4/10	作成者 井上	
No.	項目名	定義名	項目型	桁数	少数点 以下桁数	必須	日レセ連動	内容		
1	被保険者証等記号	HIHOKENJYASYO_KIGOU	varchar	40		○				
2	被保険者証等番号	HIHOKENJYASYO_NO	varchar	40		○				
3	検査実施年月日	KENSA_NENGAPI	integer	8	0	○		西暦YYYYMMDD		
4	項目コード	KOUMOKU_CD	varchar	17		○		結果識別を含む（項目コード+結果識別）		
5	検査結果	KEKA_TI	varchar	256	※					
6	コメント	KOMENTO	varchar	256				コメント		
7	H/L	H_L	smallint	1				1=>L 2=>H		
8	判定区分	HANTEI	smallint	1				0:未判定,1:異常なし,2:軽度異常,3:要経過観察,4:異常,5:要精検		
9	年度	NENDO	smallint	4						
10	受付ID	UKETUKE_ID	numeric	12	0	○				
11	実施区分	JISI_KBN	smallint	1		○		0:未実施、1:実施、2:測定不能		
12	結果値形態	KEKA_TI_KEITAI	smallint	1						

※検査項目により、小数点以下0桁から3桁まであります。

テーブル詳細仕様書		テーブル名	日医特定健康診査システム					作成日	作成者		
		集計データ T.SYUKEI						2009/4/10	井上		
No.	項目名	定義名	項目型	桁数	少数点 以下桁数	必須	日レセ連動	内容			
1	保険者番号	HKNJANUM	char	8		○					
2	検査実施年月日	KENSA_NENGAPI	integer	8		○		西暦YYYYMMDD			
3	実施区分	KENSA_JISI_KUBUN	smallint	1				特定健診:「1」をセット			
4	特定健診受診者数	KENSA_JISI_SOUSU	integer	9				特定検査を受診した人数			
5	特定健診単価総計	KENSA_TANKA_SOUKEI	integer	9				特定健診の決済情報の単価(合計)の集計を記録			
6	特定健診窓口総計	KENSA_MADO_SOUKEI	integer	9				特定健診の決済情報の窓口負担金(合計)の集計を記録			
7	特定健診請求総計	KENSA_SEIKYU_SOUKEI	integer	9				特定健診の決済情報の請求金額の集計を記録			

※1特定健診で1レコード

テーブル詳細仕様書		テーブル名	日医特定健康診査システム					作成日	作成者	
		ユーザ管理データ T_USER						2009/4/10	井上	
No.	項目名	定義名	項目型	桁数	少数点 以下桁数	必須	日レセ連動	内容		
1	ユーザ名	USER_NAME	varchar	20		○				
2	パスワード	PASS	varchar	20		○				
3	権限	KENGEN	smallint	1		○		1->Admin 2->User		

テーブル詳細仕様書		テーブル名	日医特定健康診査システム					作成日	作成者	
		支払代行データ T_SHIHARAI						2009/4/10	井上	
No.	項目名	定義名	項目型	桁数	少数点 以下桁数	必須	日レセ連動	内容		
1	支払代行機関番号	SHIHARAI_DAIKO_NO	char	8		○				
2	支払代行機関名称	SHIHARAI_DAIKO_NAME	varchar	200						
3	郵便番号	SHIHARAI_DAIKO_ZIPCD	char	7				NNNNNNNN		
4	所在地	SHIHARAI_DAIKO_ADR	varchar	200						
5	電話番号	SHIHARAI_DAIKO_TEL	varchar	11						

テーブル詳細仕様書		テーブル名		日医特定健康診査システム					作成日		作成者	
		複数機関マスタ T_F_KIKAN							2009/4/10		井上	
No.	項目名	定義名	項目型	桁数	少数点 以下桁数	必須	日レセ連動	内容				
1	特定健康診査機関番号	TKIKAN_NO	char	10		○		特定健診を実施した機関の識別番号				
2	名称	KIKAN_NAME	varchar	200				ユニーク値				
3	日レセ連携	NITI_RESE	smallint	1				0: 日レセ連携しない 1: 日レセ連携する				

※このテーブルはシステムDBIにのみ作成します。

テーブル詳細仕様書		テーブル名	日医特定健康診査システム					作成日	作成者	
		システムユーザ管理データ T_SYS_USER						2009/4/10	井上	
No.	項目名	定義名	項目型	桁数	少数点 以下桁数	必須	日レセ連動	内容		
1	ユーザ名	USER_NAME	varchar	20		○				
2	パスワード	PASS	varchar	20		○				

※このテーブルはシステムDBにのみ作成します。

テーブル詳細仕様書		テーブル名	日医特定健康診査システム					作成日	作成者	
		バージョン管理 T_VERSION						2009/4/10	井上	
No.	項目名	定義名	項目型	桁数	少数点 以下桁数	必須	日レセ連動	内容		
1	行番号	ROW_ID	smallint			○		自動連番		
2	スキーマバージョン	SCHEMA_VERSION	varchar	20		○				
3	DBバージョン	DB_VERSION	varchar	20		○				
4	更新日時	UPDATE_TIMESTAMP	timestamp			○				

※このテーブルは機関DBとシステムDB共に作成します。

別表1 種別コード

コード名	コード	内容	備考
種別コード	1	特定健診機関又は特定保健指導機関から代行機関	請求
	2	代行機関から特定健診機関又は特定保健指導機関	返戻
	3	代行機関から保険者	請求
	4	保険者から代行機関(未決済データの場合)	返戻依頼
	5	保険者から代行機関(決済済データの場合)	過誤請求
	6	特定健診機関又は特定保健指導機関から保険者	代行機関を介しない場合
	7	保険者から特定健診機関又は特定保健指導機関	
	8	保険者から保険者	
	9	その他	
	10	保険者から国(支払基金)	実施結果報告
	11	代行機関から保険者へ確認依頼	確認依頼
	12	予備	関係機関からの要望により 設定する(検討中)
	13	予備	

別表3 実施区分コード

コード名	コード	内容	備考
実施区分コード	1	特定健診情報	
	2	特定保健指導情報	
	3	国(支払基金)への実施結果報告	
	4	他の健診結果の受領分	事業主健診の結果を受領した場合

別表7 請求区分コード

コード名	コード	内容	備考
請求区分コード	1	基本的な健診	
	2	基本的な健診＋詳細な健診	
	3	基本的な健診＋追加健診項目	
	4	基本的な健診＋詳細な健診＋追加健診項目	
	5	人間ドック	

別表15 委託料単価(個別健診・集団健診)区分コード

コード名	コード	内容	備考
委託料単価(個別健診・ 集団健診)区分コード	1	個別健診	
	2	集団健診	

T_KESAI
UKETUKE_ID @DECIMAL
TKIKAN_NO @VARCHAR(10)
KENSA_NENGAPI @INT
HKNJANUM @VARCHAR(8)

JISI_KBN @INT
SEIKYU_KBN @INT
SYUBETU_CD @INT
HIHOKENJYASYO_KIGOU @VARCHAR(40)
HIHOKENJYASYO_NO @VARCHAR(40)
ITAKU_KBN @INT
TANKA_KIHON @INT
HINKETU_CD @INT
TANKA_HINKETU @INT
SINDENZU_CD @INT
TANKA_SINDENZU @INT
GANTEI_CD @INT
TANKA_GANTEI @INT
MADO_FUTAN_K_SYUBETU @INT
MADO_FUTAN_KIHON @VARCHAR(6)
MADO_FUTAN_KIHON_OUT @VARCHAR(6)
MADO_FUTAN_S_SYUBETU @INT
MADO_FUTAN_SYOUSAI @VARCHAR(6)
MADO_FUTAN_SYOUSAI_OUT @VARCHAR(6)
MADO_FUTAN_T_SYUBETU @INT
MADO_FUTAN_TSUIKA_DOC @VARCHAR(6)
MADO_FUTAN_TSUIKA_DOC_OUT @VARCHAR(6)
TANKA_GOUKEI @INT
MADO_FUTAN_GOUKEI @INT
SEIKYU_KINGAKU @INT
HENKAN_NITIJI @INT
SIHARAI_DAIKOU_BANGO @VARCHAR(8)
NENDO @INT
MADO_FUTAN_SONOTA @INT
HOKENJYA_FUTAN_KIHON @VARCHAR(6)
HOKENJYA_FUTAN_SYOUSAI @VARCHAR(6)
HOKENJYA_FUTAN_TSUIKA @VARCHAR(6)
HOKENJYA_FUTAN_DOC @VARCHAR(6)

T_KESAI_SYOUSAI
UKETUKE_ID @DECIMAL (FK)
KENSA_NENGAPI @INT (FK)
HKNJANUM @VARCHAR(8) (FK)
TUIKA_KENSIN_CD @VARCHAR(17)

TKIKAN_NO @VARCHAR(10) (FK)
HIHOKENJYASYO_KIGOU @VARCHAR(40)
HIHOKENJYASYO_NO @VARCHAR(40)
TANKA_TUIKA_KENSIN @INT
NENDO @INT

T_KIKAN
TKIKAN_NO @VARCHAR(10)
SMOTO_KIKAN @VARCHAR(10)
SAKI_KIKAN @VARCHAR(10)
KIKAN_NAME @VARCHAR(200)
POST @VARCHAR(7)
ADR @VARCHAR(200)
TIBAN @VARCHAR(200)
TEL @VARCHAR(11)

T_KENSACENTER_MASTER
KENSA_CENTER_CD @VARCHAR(20)
CENTER_KOUMOKU_CD @VARCHAR(5)
CENTER_NAME @VARCHAR(200)
KOUMOKU_NAME @VARCHAR(200)
KOUMOKU_CD @VARCHAR(17)

T_SHIHARAI
SHIHARAI_DAIKO_NO @VARCHAR(8)
SHIHARAI_DAIKO_NAME @VARCHAR(200)
SHIHARAI_DAIKO_ZIPCD @VARCHAR(7)
SHIHARAI_DAIKO_ADR @VARCHAR(200)
SHIHARAI_DAIKO_TEL @VARCHAR(11)

T_VERSION
ROW_ID @INT
SCHEMA_VERSION @VARCHAR(20)
DB_VERSION @VARCHAR(20)
UPDATE_TIMESTAMP @DATETIME

T_USER
USER_NAME @VARCHAR(20)
PASS @VARCHAR(20)
KENGEN @INT